

財務諸表に関する注記(法人全体)

1. 継続事業の前提に関する注記

なし

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券等 償却原価法(定額法)

(2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産(リース資産を除く) 定額法

無形固定資産(リース資産を除く) 定額法

リース資産

所有権移転外ファイナンスリース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている。

なお、所有権移転外ファイナンスリース取引のうち、平成25年3月31日以前契約で、リース契約金額が300万円未満のものについては、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

(3) 引当金の計上基準

徴収不能引当金

債権の貸し倒れに備えるため、一般債権については貸し倒れ実績率により貸倒懸念債権等、特定の債券については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。 今期計上なし

賞与引当金

職員の賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

退職給付引当金

なし

3. 重要な会計方針の変更

なし

4. 法人で採用する退職給付制度

独立行政法人福祉医療機構の退職共済制度

5. 法人が作成する財務諸表等と拠点区分、サービス区分

当法人の作成する財務諸表は以下のとおりとなっている。

(1) 法人全体の財務諸表 (第1号の1様式、第2号の1様式、第3号の1様式)

(2) 事業区分別内訳表 (第1号の2様式、第2号の2様式、第3号の2様式)

(3) 社会福祉事業における拠点区分別内訳表(第1号の3様式、第2号の3様式、第3号の3様式)

(4) 公益事業における拠点区分別内訳表(第1号の3様式、第2号の3様式、第3号の3様式)

当法人では、収益事業を行っていないため作成していない。

(5) 各拠点区分におけるサービス区分の内容

ア 法人本部拠点区分(社会福祉事業)

イ 特別養護老人ホーム有馬荘拠点区分(社会福祉事業)

介護老人福祉施設

短期入所生活介護・介護予防短期入所生活介護

ウ デイサービスセンター有馬荘拠点区分(社会福祉事業)

エ グループホームありま荘拠点区分(社会福祉事業)

オ ブリッジライフ南島原拠点区分(社会福祉事業)

カ レッツ倶楽部深堀拠点区分(社会福祉事業)

キ ブリッジライフ長崎新地拠点区分(社会福祉事業)

ク デイサービスなないろ拠点区分(社会福祉事業)

ケ 居宅介護支援事業所有馬荘拠点区分(公益事業)

コ 有料老人ホームありま荘拠点区分(公益事業)

6. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地	78,115,648	4,866,915	0	82,982,563
建物	223,926,065	42,827,500	19,480,230	247,273,335
定期預金	0	0	0	0
投資有価証券	0	0	0	0
合計	302,041,713	47,694,415	19,480,230	330,255,898

7. 会計基準第3章第4(4)及び(6)の規定による基本金又は国庫補助金等特別積立金の取崩し なし

8. 担保に供している資産

なし

9. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物(基本財産)	884,580,317	637,306,982	247,273,335
建物	176,631,012	129,359,941	47,271,071
構築物	30,909,251	17,124,604	13,784,647
機械及び装置	59,257,552	43,686,777	15,570,775
車輛運搬具	35,338,183	30,653,279	4,684,904
器具及び備品	117,734,175	89,196,356	28,537,819
有形リース資産	26,596,062	14,011,031	12,585,031
ソフトウェア	1,717,200	1,717,200	0
無形リース資産	5,922,290	2,115,738	3,806,552
合計	1,338,686,042	965,171,908	373,514,134

10. 債権上、徴収不能引当金の当期末残高、債券の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債券の当期末残高は以下のとおりである。

科目	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	101,387,307	0	101,387,307
未収金	9,227	0	9,227
合計	101,396,534	0	101,396,534

11. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は以下のとおりである。

種類	帳簿価額	時価	評価損益
長崎県令和元年 第3回公募公債	100,000,000	100,000,000	0
合計	100,000,000	100,000,000	0

12. 関連当事者との取引の内容

なし

13. 重要な偶発債務

なし

14. 重要な後発事象

なし

15. 合併又は事業の譲渡若しくは事業の譲受けが行われた場合には、その旨及び概要

なし

16. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

なし